



“燃やすごみ”のさらなる減量のためにできること

“燃やすごみ”を調べた結果、資源となる紙や衣類、プラ容器なども多く含まれていました。これらを分別することが減量のポイントです。

無料

資源物の拠点回収を上手に使いましょう!

新しく

- 古布(シーツ・タオル等)も回収します。
- × 洗剤の箱はにおいが残るため、回収できなくなりました。

日時 毎週土・日曜日(年末年始・祝日を除く) 午前9時～正午

※和島地域は第2・第4日曜日

場所 環境衛生センター(寿3)、希望が丘、中之島、栃尾、越路、三島、和島の各地域で実施。さらに長岡、小国、与板、山古志、寺泊、川口の各地域でも臨時開催します。市政だより等でお知らせします。

品目 家庭から出るものに限り、次の10品目



詳しくは昨年7月に発行したこの冊子(8ページ)か、環境業務課のホームページで→



紙箱は開いて平らにし、古紙回収の日に出しましょう



小さな箱や紙片は古封筒などにまとめ、バラけないように雑誌・チラシに挟んでください。

牛乳やお酒の紙パックなど、耐水加工された紙製容器は再処理工程が異なるため、拠点回収や店頭回収へ持ち込んでください。

衣類等は市の拠点回収かリサイクル協力店へ



靴下、下着、着物を含む衣類全般。また、**今月から**タオル、シーツ、毛布、タオルケットも拠点で回収します。(汚れや破れのないもの。なお、リサイクル協力店では引き取れない衣類もあります。)

プラ容器は資源化しましょう



マークのある緩衝材や和紙風のお菓子の袋は資源物です。納豆の容器は漬け置きすると汚れが取れやすくなります。

* プラ容器=プラスチック製容器 包装材のことです。